

新城市消防により搬送された患者の転帰、退院先について

方法： 新城市消防により搬送された患者の転帰、退院先について、豊橋市民病院、豊川市民病院、新城市市民病院の3院においてそれぞれ集計した。集計期間については、COVID-19の5類感染症への移行後である2023年6月1日から2024年5月31日までとした。このうち、電子カルテのシステム等の都合から、豊橋市民病院と新城市市民病院に対しては、新城市消防から情報連携を行った。

結果：

この期間中、

- ・豊川市民病院に搬送され入院した患者は 374 名
- ・豊橋市民病院に搬送され入院した患者は 78 名
- ・新城市市民病院に搬送され入院した患者は 650 名 であった。

なお参考としてDPCデータによれば、2023年度において、

- ・豊橋市民病院に救急搬送され入院した患者数は4,335名
- ・豊川市民病院に救急搬送され入院した患者数は3,158名 であった。

※両群はデータソースが異なり、期間も異なるため、正確に比較することはできない。

しかし、大まかには、北部医療圏在住患者は、豊川市民病院に救急搬送され入院した患者の約12%、豊橋市民病院に救急搬送され入院した患者の約2%を占めていると捉えることができる。

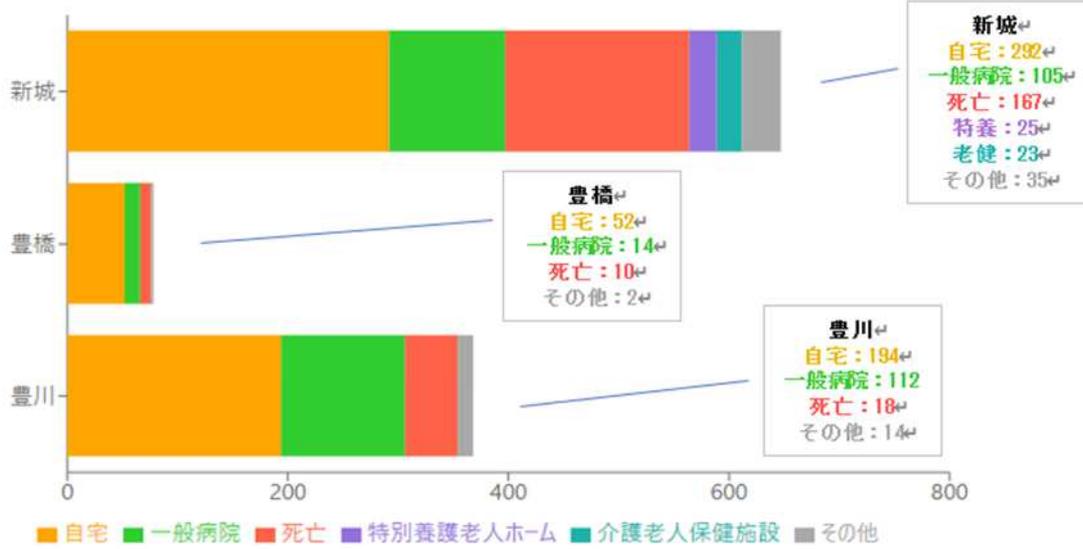
		退院元			
		新城市市民病院から	豊橋市民病院から	豊川市民病院から	総数
退 院 先	豊川市民病院	42			42
	新城市市民病院		7	31	38
	豊川さくら病院	2	1	21	24
	星野病院	10		11	21
	豊橋市民病院	15			15
	豊橋ハートセンター	12			12
	可知病院			10	10
	総合青山病院	4	1	4	9
	茶白山厚生病院	4		3	7
	樋口病院	1		3	4
	後藤病院			3	3
	豊川青山病院			3	3
	その他（総計37施設、 1～2名/施設）	15	5	23	43
合計	105	14	112	231	

なお、豊川市民病院から南部エリアの施設に退院したケースは52件であり、うち50件は病院であった。

新城市市民病院から南部エリアの施設に退院したケースは90件であり、うち81件は病院であった。

豊橋市民病院から南部エリアの施設に退院したケースは4件であり、すべて病院であった。

退院・転院先（施設別）



退院・転院先（地区別）

